

(様式3)

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 3月 15日

事業所名 こどもプラス盛岡教室 保護者等数(児童数) 3 回収数 3 割合 100 %

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|---------------------------------------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・人員配置は適切な人数で行っています。 |
| | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 2 | 0 | 0 | 1 | | ・状況に応じて視覚提示を行ったり、見て分かりやすいものを取り入れています。 |
| | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・毎日の掃除、消毒の徹底の他、感染症対策としてマスクの着用や手洗いうがいを行っています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・保護者と面談を行い話し合いをしながら支援計画の作成を進めています。また、職員全体で会議も行い課題などについて話し合っています。 |
| | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 2 | 0 | 0 | 1 | | ・今後も支援ガイドラインに基づいた支援を行っていききたいと思います。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・日頃の運動遊びについては、様々な内容のものを取り入れるようにしています。また、その子に合った内容のものも行えるようにしています。 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 0 | 0 | 0 | 3 | | ・現在交流は行っていません。 |
| 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・契約時に説明しています。また、何か不明な点があった場合は随時対応します。 | |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|---------------------|
| 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・支援計画の面談の際に説明しています。 |

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|--|----|---------------|-----|-------|-----|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 保護者への説明等 | 12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 1 | 0 | 0 | 2 | | ・専門的な支援が行えるよう研修に参加する等し、職員のスキルアップを計っていくようにします。 |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・面談を通して伝え合う機会を持ったり、気になることがあった時にはその都度伝え合うようにしています。 |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・支援計画、モニタリングの面談を定期的に実施しています。相談等があった際には助言できるようにしています。今後も職員の自己研鑽に努めていきたいと思います。 |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 0 | 0 | 0 | 3 | | ・今年度茶話会を1回開催しました。今後も定期的に開催する予定です。 |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・相談等について迅速に対応できるよう心がけています。 |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・今年度11月よりHUGシステムを導入しました。不明な点についてはいつでも相談を受け付けています。 |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・評価表についてホームページにて公表しています。 |
| | 19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・研修等でお子様の事例を使用する場合は保護者の方から承諾を得るようにしています。 |
| 非常時等の対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・マニュアルの作成はしています。きちんと周知できるようにしていきたいと思います。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・年2回の避難訓練を実施しています。様々な災害に対応できるような内容のものも行っていきたいと思います。 |
| 満足度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 2 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 3 | 0 | 0 | 0 | | ・お子様の様子をご家庭と共有し楽しく通所できるように活動内容等考えていきたいと思います。 |

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。